

協働のまちづくり推進委員会（第2回）結果概要

日時：平成24年4月25日（水）18:30～19:00

場所：八戸市庁別館 2階 会議室B

本会議の結果概要を、次のとおり報告する。

■ 会議概要について

○平成23年度実施事業の評価について

- ・平成23年度に実施された市民奨励金制度に係る事業（2件）の評価について、意見交換を実施。

■ 今後のスケジュールについて

○今後のスケジュール

5月19日（土）平成23年度実施事業 協働のまちづくり「活動成果発表会」開催

■ 出席者（敬称略） ※参考

- ・北向秀幸 委員長
- ・浮木隆 副委員長
- ・佐藤博幸 委員
- ・中上千壽子 委員
- ・奈良卓 委員
- ・宮崎菜穂子 委員
- ・市民連携推進課（4名）

協働のまちづくり推進委員会（第2回）議事録

日時：平成24年4月25日（水）18:30～19:00

場所：八戸市庁別館 2階 会議室B

次第

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 平成23年度事業の評価について
 - ・市民奨励金制度にかかる事業（2件）
- 4 その他
 - ・5月19日開催 活動成果発表会について
 - ・今後のスケジュールについて
- 5 閉会

（次第3）平成23年度事業の評価について

- ・各委員の23年度実施事業に対する評価内容をまとめた資料に基づき、事務局より評価ポイントを絞って説明。
- ・市民奨励金各コース事業（2件）の評価について意見交換を実施。
- ・総評案は委員の意見を元に事務局で取りまとめ、後日委員へ確認することとした。

■初動期支援コース①

八戸緩和ケアを考える会 / 緩和ケア 普及・啓発活動

■事務局

- ・評価される点として、今後につながる活動を着実にしているという継続性や将来性に対しての意見、タオル帽子講習会の定期的な開催や会報発行等、メディアを上手に活用したPRといった普及・啓発のための活動に対する意見が挙げられている。
- ・意見・アドバイスとしては、地道な活動で人員増強や組織基盤の強化になる、地域にもたらされる便益が大きいといった今後の継続、発展に対する期待が主な意見だった。

■委員

- ・八戸緩和ケアについて何か意見や質問はないか。
- ・事前評価としては、全てプラスの意見であるし、今年度の奨励金の審査会でも一番点数が高かった。新たな意見は無しということによろしいか。

（異議なし）

★初動期支援コース総評案★

- ・緩和ケア病棟が存在しない中で、必要としている人たちのニーズを反映した非常に独創性が高い事業であり、今後さらに活動の活発化が期待される内容のものである。
- ・活動を継続していくことで、団体の知名度や、活動に対する世間の認識が高まり、支援者、協力者が増え、活動がさらに充実したものになると思う。
- ・今後も是非、今回の経験を踏まえつつ、活動を継続していただきたい。

■事業拡大支援コース①

柏崎地区安全パトロール協議会／

柏崎地区住民と子ども達を危険から守る地域安全パトロール活動支援の拡大

■事務局

- ・評価される点として、着実な活動を継続することで児童を始め地域の安全に寄与している、町内会、学校、PTAなどまちぐるみで協働して活動できた部分がよいといった地域貢献性に対する意見、子どもたちの安全確保のために学校と情報共有を図る、蛍光イエローのベストをそろえるといった活動を行う上での工夫が挙げられていた。
- ・意見・アドバイスとしては、ボランティアの増員を視野に入れた方がよいといった今後継続していくためのアドバイスや、必要性の高い事業であるため、創意工夫を織り交ぜつつ今後とも活動を継続してほしいといった意見が挙げられた。

■委員

- ・平成18年に設立し、6年活動してきた団体だが、ジャンパーをそろえ、巡回回数を増やして活動をしていこうといういい取組である。
- ・今後も継続していくのであれば、ボランティアの増員をしていく必要がある。
- ・人員を増やすにはリタイアした方々に協力してもらうのがよいのではないだろうか。

■委員

- ・巡回は安全面からも基本的に二人で行ったほうがよいのではないだろうか。

■委員

- ・巡回日誌を見る限り、回数を増やした分一人で巡回していたのだろう。
- ・複数の方が理想的ではある。

■委員

- ・この先続けて行くためには、新しく作ったベストを誰がどこで保管するのか、管理体制を整えておく必要がある。意外と紛失してしまう。

■委員

- ・この事業も概ね高評価である。

事業拡大支援コース総評案

★事業拡大支援コース総評案★

- ・すでに6年活動をしてきており、子どものみならず、地域住民の安全にも寄与しており、地域貢献性が高い。
- ・今後も活動を継続していくためには、これまで以上に他団体との連携を深め、互いに協力体制を整えるなどの関係づくりに努め、より多くの協力者を集める工夫が大切である。

(次第4) 今後のスケジュール

- ・5月19日(土) 平成23年度実施事業 協働のまちづくり「活動成果発表会」開催